

## 市の目指す将来像

誰もが安心して暮らし、  
働き、子どもを育てる  
ことができるまちに

3つの柱で取り組んでいきます！

### 「やっぱり 香南市がえい」と思えるまちづくり

地域ごとの特色や魅力を活かし、「市民が主役の地域づくり」を推進し、安心して暮らせる環境を整えていきます。  
人口が減少している中山間地域等では、若い世代のU・Iターン等の移住促進や空き家対策と連動した住居の確保、移住者を受け入れる地域の体制の強化等を進め、地域の新たな担い手（人）の流れを生み出していきます。  
新興住宅地等、人口が増加している地域では、SNS等のデジタルを活用した「必要な時につながり、頼り合える関係性」を築くための支援等を進め、市民が求める新たなコミュニティの在り方の実現につなげていきます。  
防災については、市民、地域、行政の役割を明確にし、「自助・共助」を基盤とした防災・減災のまちづくりを推進し、多角的な視点から市民の意識向上や環境整備に取り組み、「いざという時に支え合える地域力」をさらに強化していきます。

### こども まんなか 香南市

個々の価値観を尊重しながら、誰もが望むタイミングで安心して出産・子育てができる環境を整えるため、ライフステージに応じた切れ目のない支援に引き続き取り組みます。

また、地域とともに子育てができる環境を整備し、女性、高齢者、外国人、障がい者等、すべての人が役割や居場所を見つけ、地域で生きがいを感じながら暮らせるまちづくりへとつなげることで、子育て世代も一緒に成長しながら、安心して出産の希望をかなえられるまち（「子育て＝香南市」）のブランド化を図ります。

### 魅力ある産業の活性化と 新たなチャレンジへの支援

DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用や多様な人材の確保、時代に沿った生産性の向上、付加価値化に向けた取り組み等に対し、引き続き支援を行い、本市の魅力ある産業の維持・成長へとつなげていきます。

また、就農や起業、事業承継等、香南市で新たなチャレンジに対する支援等にも取り組むことで、本市の産業が将来にわたり成長し続けられる「好循環」につなげていきます。

### 魅力ある産業の活性化と 新たなチャレンジへの支援

特別栽培米を給食で提供します！

特別栽培米（減農薬米）を給食に使用し、より安心・安全な食を提供します。

デジタル技術活用をあと押しします！

「デジタル技術活用促進事業費補助金」で、生産性の向上のための「ITツール」の導入やインフラ整備等を支援します。

事業承継をさらにあと押しします！

「事業承継等推進事業費補助金」で、中山間地域（※）の中小企業等の円滑な事業承継、後継者等の人材確保を進めます。

※対象地区：赤岡町・夜須町・吉川町・香我美町・西川・東川地区

こうち出会いサポートシステム入会登録料を助成します！

高知県が運営するマッチングサイト「こうちで恋しよ！マッチング」の入会登録料を助成し、新たな出会いを求める若者等を支援します。（関連記事：5ページ）

公営の放課後児童クラブ（野市町・赤岡町）の預かり時間を延長します！  
学校のある日の延長保育時間を拡充し、働く保護者を支援します。市内全域で18時半までの延長保育が受けられるようになります。

未来人材育成奨学金返還助成事業の対象者を拡充します！  
香南市内で就労するだけでなく、市外で働いている方も対象になりました。

総合子育て支援センター「にこなん」の土曜日開設を拡充します！

土曜日開設を毎週に拡充し、市内在住の未就学児やその家族、妊婦を支援します。

### こども まんなか 香南市

お試し滞在住宅を増やします！

香南市の暮らしに興味を持った方が、必要なタイミングで利用できるように、既存の1棟（香我美町）に加え、新たに1棟（夜須町）を稼働します。（関連記事：27ページ）

ちよいながこうなん県外交流イベントを開催します！

Uターンを検討中の方や若い世代をターゲットとした「移住交流イベント」を開催します。

### 「やっぱり 香南市がえい」と思えるまちづくり

3つの柱  
主な取り組み

pick up!

# 香南市未来戦略 を策定しました！

人口減少を抑制し、将来にわたって活力のある地域社会を維持するために、香南市では2015年度に「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）を策定し、「香南市産業振興計画」等と連携して、約10年間にわたってさまざまな取り組みを進めてきました。

このたび、2020年度から取り組んできた第2期総合戦略の期間終了に伴い、第3期総合戦略にあたる「香南市未来戦略」（期間：2025～2027年度）を策定しました。



企画財政課 ☎57-8502

## 人口が減少する中で目指すべき将来像

人口の減少傾向が現状のまま続けば、2060年の香南市の人口は、2024年度末（約32,400人）から約11,600人減少すると見込まれています。

「2060年（35年後）は未来のこと」とはとらえず、子どもたちや次の世代が香南市で暮らし続けるために何をすべきかを、行政だけではなく、市民の皆さんと一緒に考え、行動することで、人口が大きく減少する中でも「誰もが安心して暮らし、働き、子どもを育てることができるまち」にしていくことを、香南市の目指すべき将来像としました。

## これからの取り組み

これまで取り組んできた「少子高齢化を抑制するための取り組み」に加え、人口構造を少しでも若返らせるように努めていきます。

また、人口減少が避けられない中で、将来にわたって持続可能なまちづくりを実現するため、デジタルの力を積極的に活用するなどして「人口減少に備えるための取り組み」も進めます。そして、これからも住み続けてもらえるまちづくりや、進学や就職等で一旦は市外・県外に出たとしても「やっぱり香南市がえい」と帰って来てくれる、魅力あるまちづくりにつなげていきます。

香南市未来戦略と取り組む事業の詳細はホームページをご確認ください

